2026年11月13日

各　位

会 社 名　ヒロタグループホールディングス株式会社

代 表 者　代表取締役社長　遠藤　隆史

（コード番号　3346　名証ネクスト）

問 合 せ 先　取締役　瀬山　剛

（電話番号）0479-85-8853

繰延税金負債の取崩し並びに2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、連結子会社における固定資産の譲渡に伴い、繰延税金負債の取崩しを行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2026年５月15日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じるとともに、当中間連結会計期間の実績を踏まえ、2026年５月15日に公表いたしました2027年３月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．繰延税金負債の取崩し

2026年２月13日付「連結子会社における固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」にて公表いたしました、連結子会社である株式会社トリアノン洋菓子店の三鷹工場に係る固定資産（土地・建物）の譲渡が2026年６月30日に完了したことに伴い、当該資産に係る繰延税金負債を取り崩し、当中間連結会計期間において法人税等調整額△58百万円を計上いたしました。

２．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	733	△11	△17	132	5.04
第２四半期実績（B）	706	23	19	219	8.35
増減額（B－A）	△27	34	36	87	―

増減率（%）	△3.7	―	―	65.9	―
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期第２四半期）	883	△138	△144	△114	△4.37

３．2027年３月期通期連結業績予想値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	1,484	10	0	149	5.68
今回修正予想（B）	1,456	31	23	223	8.50
増減額（B－A）	△28	21	23	74	―
増減率（%）	△1.9	210.0	―	49.7	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	1,692	△117	△130	△35	△1.35

４．差異及び修正の理由

当中間連結会計期間の営業利益及び経常利益は、美容ヘルスケア事業の売上高及び利益が当社の想定を上回って推移したこと等により、それぞれ23百万円、19百万円となり、いずれも前回発表予想を上回りました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、トリアノン洋菓子店の三鷹工場に係る固定資産の譲渡に伴い、固定資産売却益142百万円及び資産除去債務戻入益27百万円を特別利益に計上したことに加え、同譲渡に伴う繰延税金負債の取崩し等により法人税等調整額△60百万円を計上したことから、219百万円となり、前回発表予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の実績に加え、直近の業績動向を勘案し、下期の見通しを見直しました。

営業利益及び経常利益につきましては、下期の見通しを慎重に見直したものの、当中間連結会計期間において美容ヘルスケア事業の売上高及び利益が当社の想定を上回って推移したこと等により、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、当中間連結会計期間において資産除去債務戻入益27百万円を特別利益に計上したこと、及び繰延税金負債の取崩しにより法人税等調整額△60百万円を計上したこと等により、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

その結果、売上高は1,456百万円（前回予想比1.9%減）、営業利益は31百万円（前回予想比210.0%増）、経常利益は23百万円（前回予想は0百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は

223 百万円（前回予想比 49.7%増）と、前回発表予想を上回る見通しとなったため、通期連結業績予想を修正するものであります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上